

消防の広域化の効果

— 県西地域2市6町 —

神奈川県西部消防広域化協議会

消防の広域化の効果

※広域化後の消防署所名称は仮称。

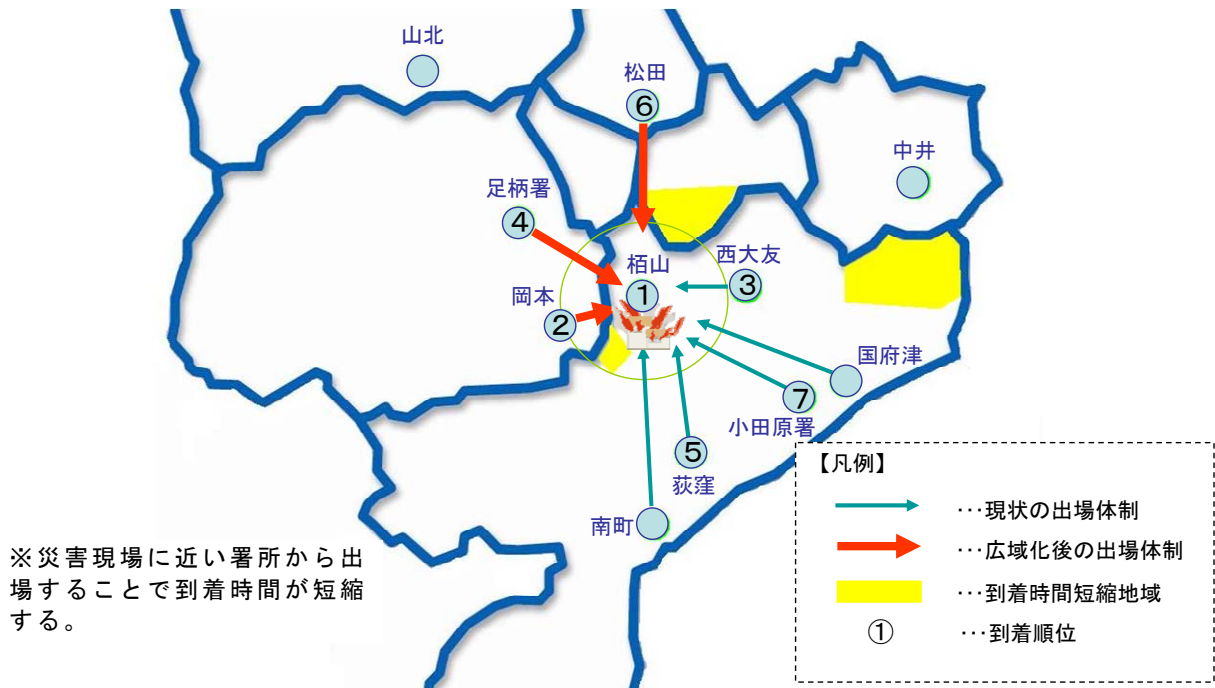
1 消防出場体制の強化

(1) 現場到着時間の短縮

消防の広域化により、これまでの管轄区域にとらわれず、行政区域を超えた消防活動が可能となることから、災害地点（地区）に最も近い署所からの出動を原則として**出場区域の見直しを行うことで現場到着時間の短縮**が図られる。

また、広域化後は通信指令センターが全ての車両を、車両動態位置管理装置（GPS受信機能）で管理することで、**走行中でも災害発生現場に一番近くの車両を選択して出場させることが可能**となることから、現場到着時間の短縮が期待できる。

【例図】 栢山出張所管内で建物火災が発生した場合のイメージ



想定される最短距離と所要時間

現 状			
到着順位	第1 出場署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)
2 着	西大友分署	4.1	7.0
3 着	北分署	6.9	11.8
4 着	小田原本署	7.3	12.5
5 着	東分署	8.2	14.1



広域化時			
到着順位	第1 出場署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)
2 着	岡本出張所	3.5	6.0
3 着	西大友出張所	4.1	7.0
4 着	足柄消防署	4.5	7.7
5 着	荻窪分署	6.9	11.8
6 着	松田分署	7.1	12.2
7 着	小田原消防署	7.3	12.5

(2) 初動体制の強化

災害活動においては、初期の段階でいかに迅速に多くの消防力（人員・車両）を投入できるかが被害の軽減に非常に大きく影響する。

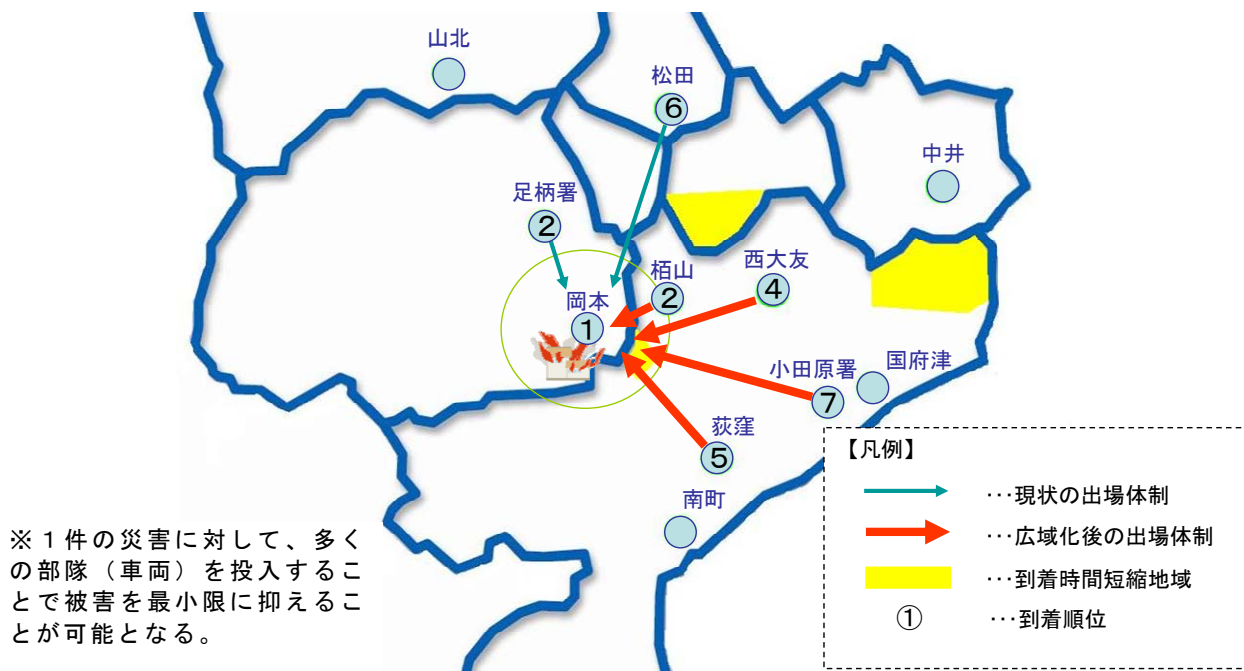
消防の広域化により、**初動体制（第1出場）**における**出場部隊数が増加することで、消防対応力が大きく強化される。**

【表】建物火災に対する初動体制[案]（基本）

	現 状						→	広域時の出場体制	
	小田原市		足柄消防		真鶴町 (湯河原消防)			出場隊数 (隊)	出場人員 (人)
	出場隊数 (隊)	出場人員 (人)	出場隊数 (隊)	出場人員 (人)	出場隊数 (隊)	出場人員 (人)			
第1出場	10	36	6	23	3	11	第1出場	12	45

※出場部隊は、消防隊に限らず全ての部隊が対象。

【例図】岡本出張所管内で建物火災が発生した場合のイメージ



※1件の災害に対して、多くの部隊（車両）を投入することで被害を最小限に抑えることが可能となる。

想定される最短距離と所要時間

現 状			
到着順位	第1出場署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)
2着	足柄消防本署	3.5	6.0
3着	松田分署	7.9	13.5

※ 消防署所の所持地は、当該署所の出勤範囲の中心となることから、署所間距離を効果数値とした。

※ 署所の名称は仮称。

広域化時			
到着順位	第1出場署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)
2着	足柄消防署	3.5	6.0
2着	栢山出張所	3.5	6.0
4着	西大友出張所	5.9	10.1
5着	荻窪出張所	6.6	11.3
6着	松田分署	7.9	13.5
7着	小田原消防署	8.3	14.2

広域化の効果を最も受ける岡本出張所管轄エリアを例にとると、第1出場部隊数が増加することで対応力が強化されるのはもちろんのこと、小田原市内の3署所が現状よりも早く現場到着することから、**火災等の拡大を防ぎ、被害を最小限に抑えることが可能**となる。

(3) 補完（バックアップ）体制の強化

初動体制（第1出場）では対応が困難となる大規模な災害や災害が重複した場合には、消防力が劣勢にならないよう迅速に部隊の追加投入等の体制をとることが必要である。広域化により部隊の充実が図られ、第2出場、特命出場における**総出場部隊数が増加することで、現場到着（包囲態勢）時間が短縮し、消防対応力が大きく強化**される。

【表】部隊運用体制（基本）

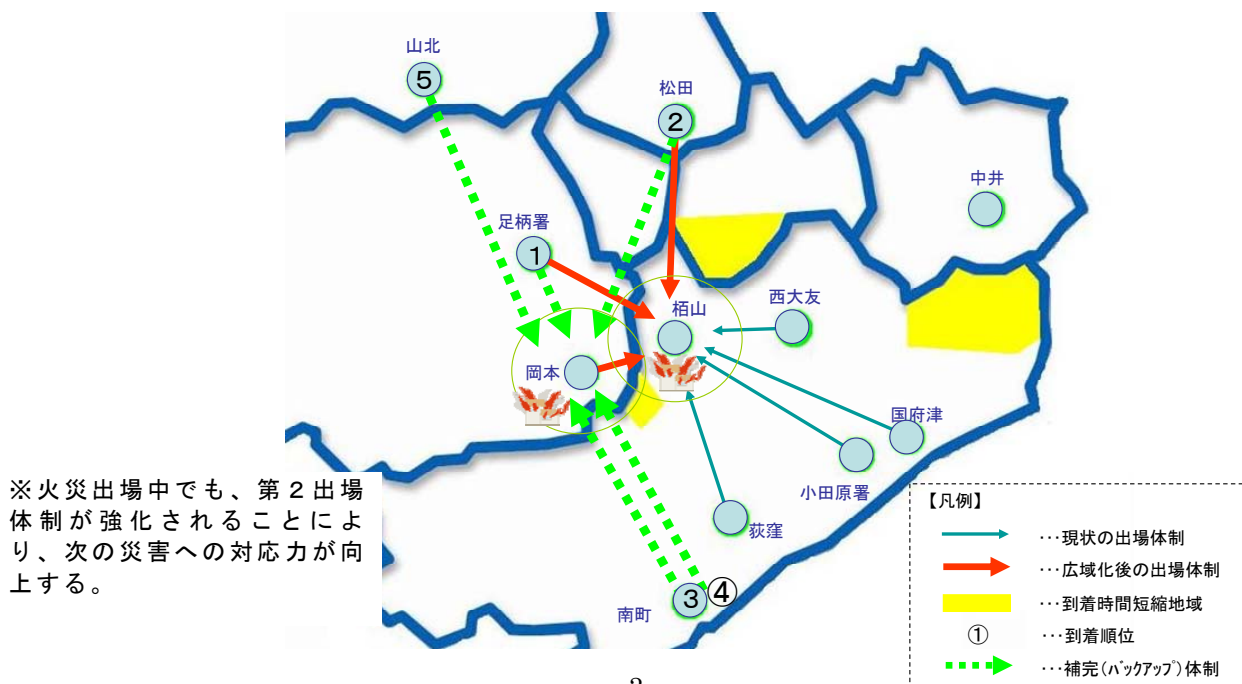
部隊運用	内 容					
第1出場（普通出場）	火災等を覚知したときに出場する部隊					
第2出場（普通出場）	火災等が重大であるとき又は現場指揮本部長が必要と認めたとときに出場する部隊					
特 命 出 場	普通出場では対応困難な場合に出場する部隊					

	現 状						広域時の出場体制	
	小田原市		足柄消防		真鶴町 (湯河原消防)			
	出場隊数 (隊)	出場人員 (人)	出場隊数 (隊)	出場人員 (人)	出場隊数 (隊)	出場人員 (人)		
第1出場	10	36	6	23	3	11	12	45
第2出場	1	4	2	8	0	0	5	19
特命出場	1	4	0	0	2	7	2	6

※出場部隊は、消防隊に限らず全ての部隊が対象。

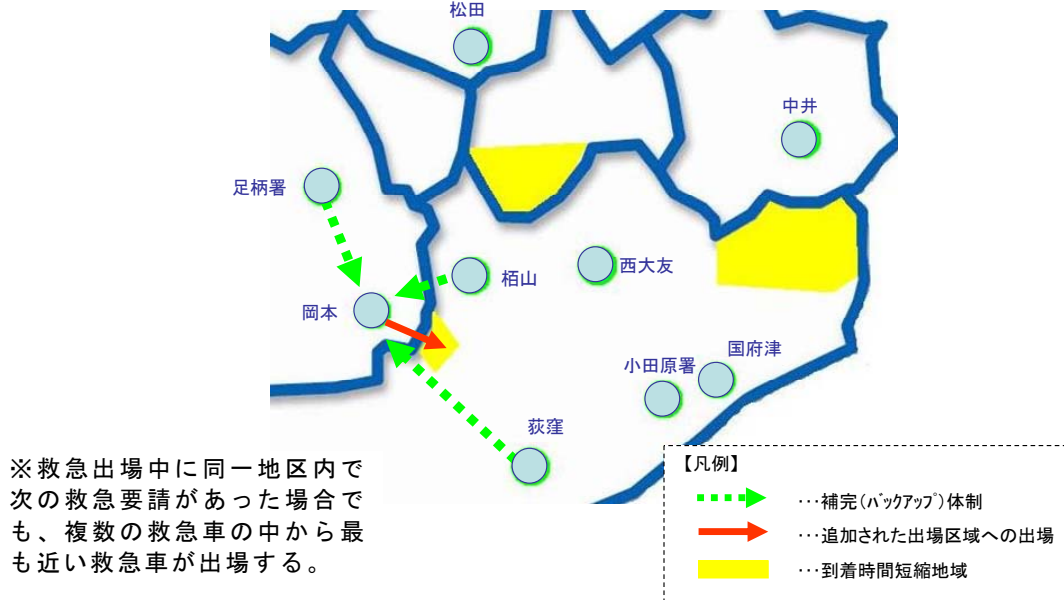
なお、他の地域へ出場した場合の防御体制の低下が懸念されるが、これまでの災害発生件数と実際に炎上した火災の件数を考慮すると、**補完（バックアップ）体制を懸念するよりも、第1出場体制を強化し、活動時間を短くするほうがより効果的**である。

【例図】岡本出張所の部隊が出場中に管内で火災が発生した場合の補完体制イメージ



また、他の地域へ救急出場中に管轄エリア内で救急事案が発生した場合でも、隣接する複数の署所の中から、最も現場に近い救急車を出場させることが可能となるため、**到着時間の遅延が生じる可能性が極めて低くなる。**

【例図】岡本出張所が救急出場中の補完体制イメージ



さらに、高速自動車国道（以下、高速道路という）における災害時、最寄のインターチェンジから進入するが、活動終了後は次のインターチェンジまで行き引き返さなければならないことから1回の活動時間が長時間に及ぶことになる。

現状では、交通事故等で救助隊が出場した場合は、その間の救助事案への迅速な対応が不可能となるが、広域化により、**救助隊数が増加することで、高速道路出場中における救助事案等へのバックアップ体制が構築される。**

【例図】松田分署の救助隊等が東名高速道路に出場中の救助事案補完体制イメージ



(4) 広域化により出動区域が拡大する署所の運用方法

ア (仮称) 栢山出張所及び (仮称) 岡本出張所の運用方法

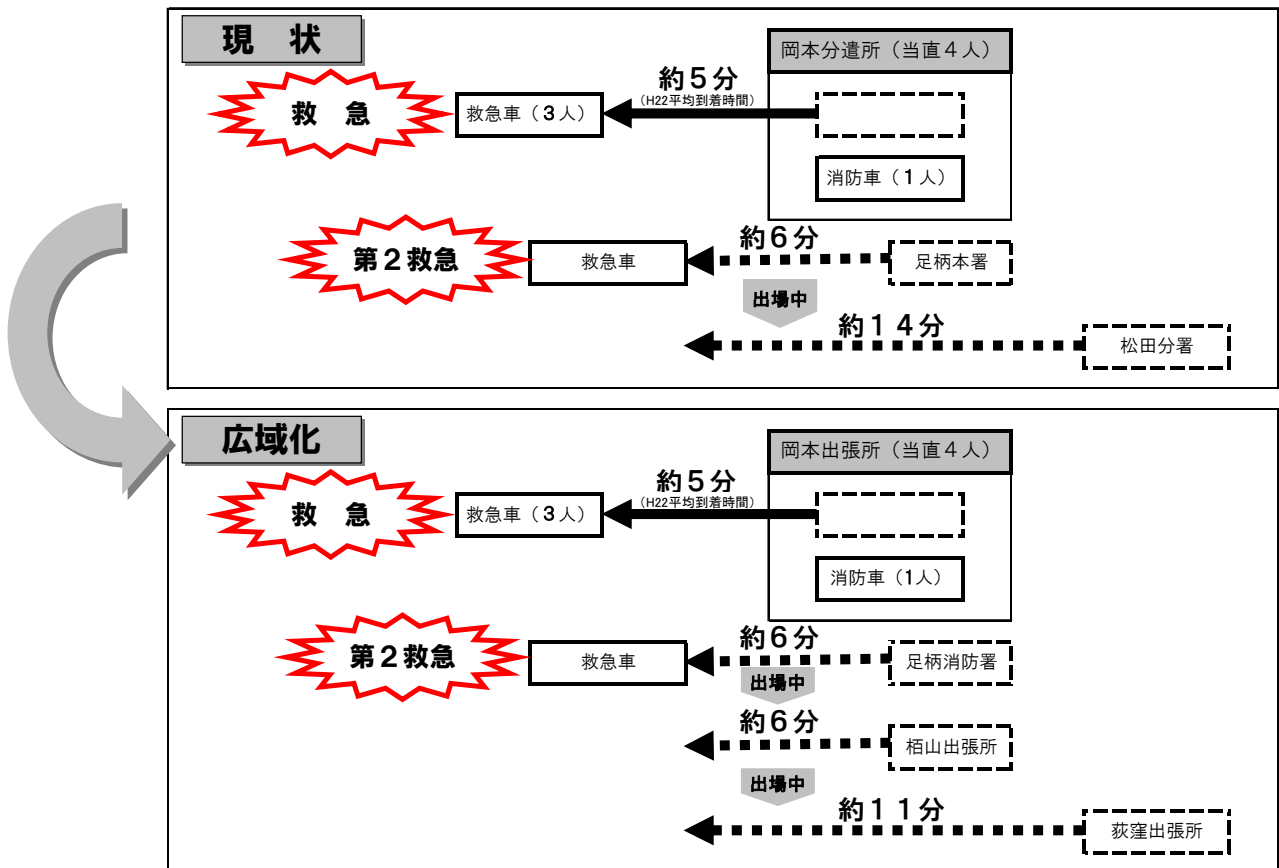
行政境を挟んで近距離にある両出張所の管轄区域については、出場区域の拡大はあるものの、災害出場件数の増加率は、いずれも10%未満であり、実質的には消防力の低下はない。一方では、**消防対応力の強化によるメリットが大きく、広域化による効果を最も受けるエリア**と言える。(救急隊を配置していない(仮称)西大友出張所についても同様)

【表】救急出動件数 (H20~H22 平均値) 増加率

現状の出動件数		広域化時に追加される出場区域		広域化後の想定出動件数		
署所	出動件数 (件)	地域名	出動件数 (件)	署所	出動件数 (件)	増加率 (%)
城北分署	1,501	西大井	41	栢山出張所	1,642	9.4%
		上大井	100			
岡本分遣所	619	北ノ窪	55	岡本出張所	674	8.9%

※ 建物火災件数については3年間で0件から1件の増加であるため影響は低い。
 ※ 署所の名称は仮称。

【例図】岡本出張所における第2救急への対応イメージ

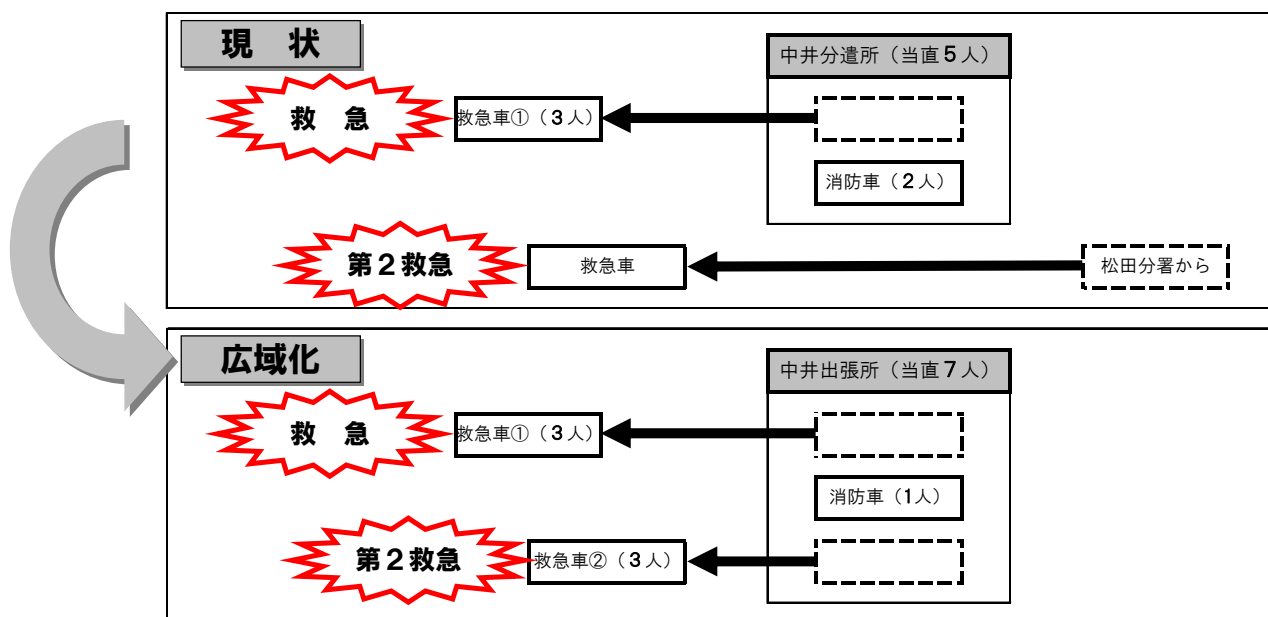


イ（仮称）中井出張所の運用方法

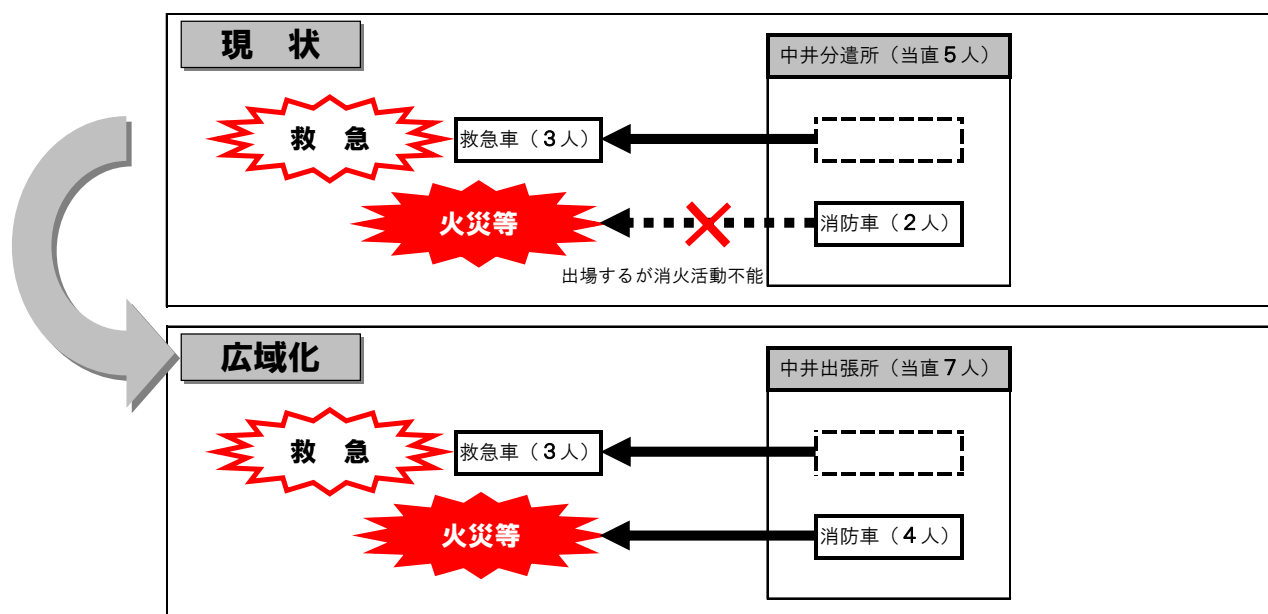
地理的条件等により、補完（バックアップ）体制の効果が比較的低い中井出張所については、現状の兼務体制等を廃止し、消防隊、救急隊がそれぞれ単独で運用できるように、**当直人員7名を配置することを基本とする**ほか、救急出場中に、同署所出場区域内での第2救急要請があった場合であっても、**消防隊が救急隊として出場できるように、予備救急車を配置する**等の運用方法が考えられる。

なお、広域化による出場区域の拡大はしていない（仮称）山北出張所についても地理的条件等を考慮し、中井出張所と同様の運用方法とすることが望ましい。

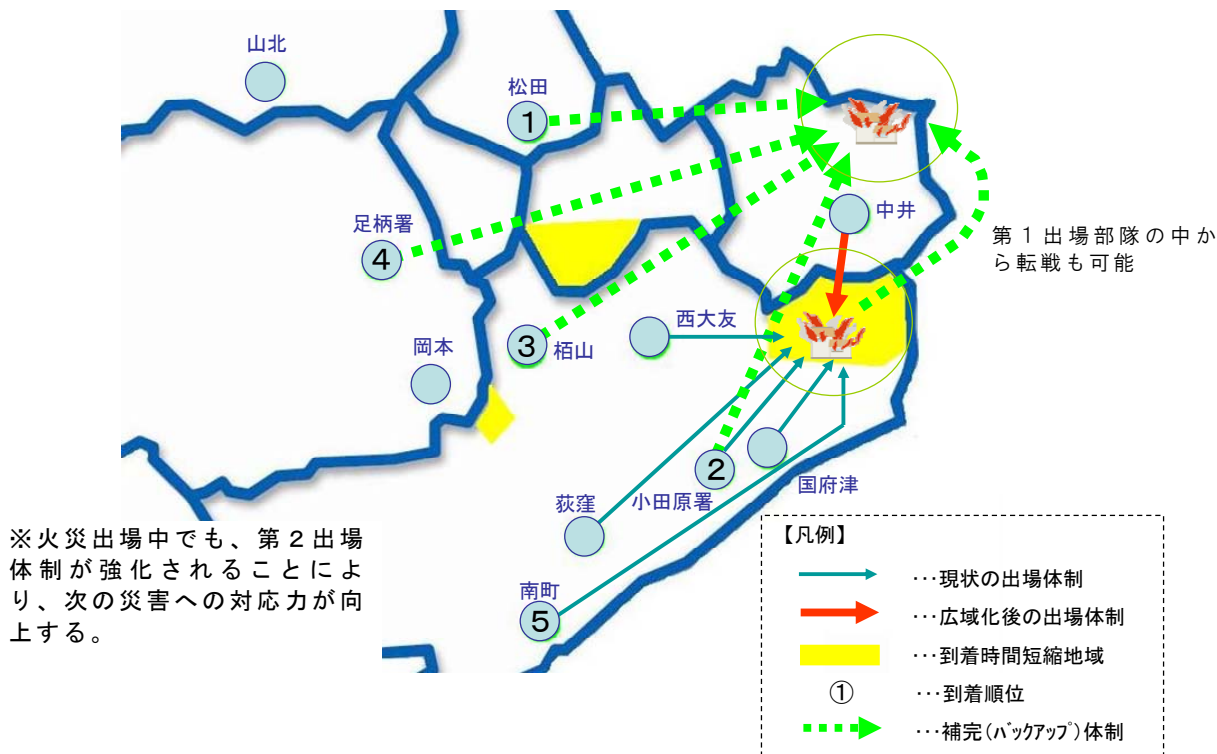
【例図】中井出張所における第2救急への対応イメージ



【例図】中井出張所における救急出場中に火災等が発生した場合の対応イメージ



【例図】中井出張所の部隊が出場中に管内で火災が発生した場合の補完体制イメージ



ウ（仮称）真鶴出張所の運用方法

真鶴出張所においては、現在の建物及び敷地のキャパシティでは、救急車の追加配置及び部隊（人員）の増強が困難であることから、協議のもと署所の増改築及び人員増強等を図り、**可能な限り早期に中井出張所と同様の運用体制を確保すること**が望ましい。

広域化により出場区域が拡大する署所へは、これまでの出場実績等を勘案し、部隊運用等の見直しを図る必要があるが、他の署所の出場実績から見ても**運用に大きな影響を及ぼす出場件数の増加はないと**考えられる。

【表】広域化後の想定救急出動件数（年間）※H20年～H22年の平均値

署所	救急出動件数 (件)	建物火災出動件数 (件)
小田原消防署	2,068	12
南町分署	1,878	10
荻窪出張所	2,111	7
国府津出張所	1,395	2
栢山出張所	1,642	3
西大友出張所	0	4
足柄消防署	1,110	13
岡本出張所	674	3
松田分署	1,184	14
中井出張所	545	3
山北出張所	535	4
真鶴出張所	497	3

2 消防体制の高度化

(1) 高度な部隊及び高機能な車両、資機材の配置

広域化後3隊となる特別救助隊のうち、1隊を人命救助に関する専門的かつ高度な教育を受けた隊員と、高度救助用器具等を装備した救助工作車1台で編成される『高度救助隊』とすることで、これまで対応が困難であった災害に対しての対応力向上が期待できる。

また、合理化により生ずる財政的メリットを活用して、特殊車両や高機能な資機材の整備が図れるほか、高機能消防指令センター等、施設機能の高度化が可能となることから消防力の向上が期待できる。

(2) 救急救命士の計画的養成による救命率の向上

より多くの「救える命」を救うために、救命率向上の鍵をにぎる救急救命士の必要性はますます高まっている。年々、救急出動件数が増加傾向にある現状に鑑みれば、救急救命士の数を一層充実させていくことが必要なことは言うまでもない。広域化により職員の効率的な配置が可能となり、研修のための長期派遣が容易になることから、救急救命士の計画的な養成を図ることができ、これまで以上に高度な救急サービスの提供が可能となる。

(3) 予防要員の専門化・高度化

現在、防火対象物や危険物施設に対する立入検査の実施率は低く、不備・欠陥等を改善させるための指導が必ずしも行き届いていないことから、災害の発生を未然に防ぐという予防行政の観点から大きな課題となっている。広域化により生ずる消防本部の余剰人員を予防要員の増員に充てることにより、立入検査の実施率が向上し法令違反の改善が可能となる。

(4) 指揮隊の配置による消防力の強化

広域化により各地区に指揮隊を配置することで、これまで個別活動していた部隊及び地域の消防団等を統括し、災害現場において高度な情報収集・判断の下、組織的で厳格な指揮を行うことで、現場活動上の安全管理の確保及び円滑・効果的な消防活動の遂行が可能となり、消防力の強化が図られる。

(5) 大規模災害への対応力の強化

大規模災害の発生時における近隣市町及び各消防本部との連携はもとより、自衛隊・警察等との災害時における連絡調整窓口が広域化により一本化されることで、被害状況等の情報がいち早く共有化でき、被害の大きな地域への対応を迅速に行うことが可能となる。

建物火災に対する出場体制（案）

	現 状						広域時の出場体制	
	小田原市		足柄消防		真鶴町 (湯河原消防)			
	出場隊数	出場人員	出場隊数	出場人員	出場隊数	出場人員	出場隊数	出場人員
第 1 出 場	10	36	6	23	3	11	12	45
指揮隊	1	3					1	4
消防隊	5	20	5	20	3	11	7	28
救急隊	1	3	1	3			1	3
救助隊	1	5					1	4
特装隊	1	2					1	2
火災原因調査隊	1	3					1	4
第 2 出 場	1	4	2	8	0	0	5	19
指揮隊								
消防隊	1	4	2	8			3	12
救急隊							1	3
救助隊							1	4
特装隊								
火災原因調査隊								
第 3 出 場	0	0	0	0	1	3	0	0
指揮隊								
消防隊					1	3		
救急隊								
救助隊								
特装隊								
火災原因調査隊								
特 命 出 場	1	4	0	0	2	7	2	6
指揮隊								
消防隊					1	3	1	4
救急隊								
救助隊	1	4			1	4		
特装隊							1	2
火災原因調査隊								
合 計	12	44	8	31	6	21	19	70
指揮隊	1	3	0	0	0	0	1	4
消防隊	6	24	7	28	5	17	11	44
救急隊	1	3	1	3	0	0	2	6
救助隊	2	9	0	0	1	4	2	8
特装隊	1	2	0	0	0	0	2	4
火災原因調査隊	1	3	0	0	0	0	1	4
当直部隊数	16	57	12	38	7	23	31	109
指揮隊	1	3					2	8
消防隊	6	24	5	16	3	10	12	48
救急隊	5	15	5	15	3	9	9	27
救助隊	2	9	1	4	1	4	3	12
特装隊	1	2	1	3			3	6
火災原因調査隊	1	4					2	8
残 留 部 隊	4	13	4	7	1	2	12	39
指揮隊	0	0	0	0	0	0	1	4
消防隊	0	0	△ 2	△ 12	△ 2	△ 7	1	4
救急隊	4	12	4	12	3	9	7	21
救助隊	0	0	1	4	0	0	1	4
特装隊	0	0	1	3	0	0	1	2
火災原因調査隊	0	1	0	0	0	0	1	4

※残留部隊は、残った車両、人員を活用して必要部隊を編成する。

※災害規模が大きい場合は、非直職員を招集し、必要部隊を編成する。

現状と広域化後の署所ごとの出場件数の比較イメージ

■建物火災(H20～H22平均値)

現状の出動件数				広域化時に追加される出場区域		広域化後の想定出動件数		
No.	消防本部	署所	出動件数 (件)	地域名	出動件数 (件)	消防本部	署所	出動件数 (件)
1	小田原市	本署	12			小田原市	小田原消防署	12
2		南分署	11				南町分署	10
3		北分署	7				荻窪出張所	7
4		東分署	3				国府津出張所	2
5		城北分署	3				栢山出張所	3
6		西大友分署	4		西大井 上大井		0 0	西大友出張所
7	足柄消防組合	本署	13				足柄消防署	13
8		岡本分遣所	3	北ノ窪	0		岡本出張所	3
9		松田分署	14				松田分署	14
10		中井分遣所	2	小竹 小船 沼代	1 0 0		中井出張所	3
11		山北分署	4				山北出張所	4
12	湯河原町	真鶴分署	2	江之浦	1		真鶴出張所	3

■救急出動(H20～H22平均値)

現状の出動件数				広域化時に追加される出場区域		広域化後の想定出動件数			
No.	消防本部	署所	出動件数 (件)	地域名	出動件数 (件)	消防本部	署所	出動件数 (件)	
1	小田原市	本署	2,068			小田原市	小田原消防署	2,068	
2		南分署	1,909				南町分署	1,878	
3		北分署	2,111				荻窪出張所	2,111	
4		東分署	1,503				国府津出張所	1,395	
5		城北分署	1,501		西大井 上大井		41 100	栢山出張所	1,587
6		西大友分署	0					西大友出張所	0
7	足柄消防組合	本署	1,110				足柄消防署	1,110	
8		岡本分遣所	619	北ノ窪	55		岡本出張所	674	
9		松田分署	1,284				松田分署	1,143	
10		中井分遣所	437	小竹 小船 沼代	68 27 13		中井出張所	545	
11		山北分署	535				山北出張所	535	
12	湯河原町	真鶴分署	466	江之浦	31		真鶴出張所	497	

※署所の名称は仮称。

署所間最短距離と所要(見込み) 時間一覽表

出発署所	到着署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)	到着順位 (位)
小田原消防署	小田原消防署	0.0	0.0	1
	国府津出張所	1.6	2.7	2
	栢山出張所	7.3	12.5	6
	西大友出張所	4.8	8.2	4
	南町分署	5.9	10.1	5
	荻窪分署	4.6	7.9	3
	真鶴出張所	20.8	35.7	12
	足柄消防署	10.8	18.5	10
	山北出張所	16.1	27.6	11
	岡本出張所	8.3	14.2	7
	松田分署	10.5	18.0	9
中井出張所	10.3	17.7	8	

出発署所	到着署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)	到着順位 (位)
真鶴出張所	小田原消防署	20.8	35.7	6
	国府津出張所	19.4	33.3	4
	栢山出張所	21.4	36.7	8
	西大友出張所	21.0	36.0	7
	南町分署	12.9	22.1	2
	荻窪分署	15.3	26.2	3
	真鶴出張所	0.0	0.0	1
	足柄消防署	22.9	39.3	9
	山北出張所	33.1	56.7	12
	岡本出張所	20.5	35.1	5
	松田分署	27.5	47.1	11
中井出張所	26.1	44.7	10	

出発署所	到着署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)	到着順位 (位)
国府津出張所	小田原消防署	1.6	2.7	2
	国府津出張所	0.0	0.0	1
	栢山出張所	8.2	14.1	6
	西大友出張所	5.5	9.4	3
	南町分署	7.4	12.7	5
	荻窪分署	6.0	10.3	4
	真鶴出張所	19.4	33.3	12
	足柄消防署	12.2	20.9	10
	山北出張所	16.3	27.9	11
	岡本出張所	9.7	16.6	8
	松田分署	10.6	18.2	9
中井出張所	9.0	15.4	7	

出発署所	到着署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)	到着順位 (位)
足柄消防署	小田原消防署	10.8	18.5	8
	国府津出張所	12.2	20.9	10
	栢山出張所	4.5	7.7	3
	西大友出張所	8.3	14.2	6
	南町分署	11.3	19.4	9
	荻窪分署	9.1	15.6	7
	真鶴出張所	22.9	39.3	12
	足柄消防署	0.0	0.0	1
	山北出張所	5.5	9.4	4
	岡本出張所	3.5	6.0	2
	松田分署	5.7	9.8	5
中井出張所	13.9	23.8	11	

出発署所	到着署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)	到着順位 (位)
栢山出張所	小田原消防署	7.3	12.5	7
	国府津出張所	8.2	14.1	8
	栢山出張所	0.0	0.0	1
	西大友出張所	4.1	7.0	3
	南町分署	8.6	14.7	9
	荻窪分署	6.9	11.8	5
	真鶴出張所	21.4	36.7	12
	足柄消防署	4.5	7.7	4
	山北出張所	12.7	21.8	11
	岡本出張所	3.5	6.0	2
	松田分署	7.1	12.2	6
中井出張所	12.5	21.4	10	

出発署所	到着署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)	到着順位 (位)
山北出張所	小田原消防署	16.1	27.6	9
	国府津出張所	16.3	27.9	10
	栢山出張所	12.7	21.8	6
	西大友出張所	11.9	20.4	5
	南町分署	16.8	28.8	11
	荻窪分署	14.5	24.9	8
	真鶴出張所	33.1	56.7	12
	足柄消防署	5.5	9.4	2
	山北出張所	0.0	0.0	1
	岡本出張所	9.0	15.4	4
	松田分署	6.2	10.6	3
中井出張所	14.3	24.5	7	

出発署所	到着署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)	到着順位 (位)
西大友出張所	小田原消防署	4.8	8.2	3
	国府津出張所	5.5	9.4	4
	栢山出張所	4.1	7.0	2
	西大友出張所	0.0	0.0	1
	南町分署	8.1	13.9	8
	荻窪分署	5.7	9.8	5
	真鶴出張所	21.0	36.0	12
	足柄消防署	8.3	14.2	9
	山北出張所	11.9	20.4	11
	岡本出張所	5.9	10.1	6
	松田分署	6.2	10.6	7
中井出張所	11.7	20.1	10	

出発署所	到着署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)	到着順位 (位)
岡本出張所	小田原消防署	8.3	14.2	7
	国府津出張所	9.7	16.6	10
	栢山出張所	3.5	6.0	2
	西大友出張所	5.9	10.1	4
	南町分署	8.9	15.3	8
	荻窪分署	6.6	11.3	5
	真鶴出張所	20.4	35.0	12
	足柄消防署	3.5	6.0	2
	山北出張所	9.0	15.4	9
	岡本出張所	0.0	0.0	1
	松田分署	7.9	13.5	6
中井出張所	14.6	25.0	11	

出発署所	到着署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)	到着順位 (位)
南町分署	小田原消防署	5.9	10.1	3
	国府津出張所	7.4	12.7	4
	栢山出張所	8.6	14.7	6
	西大友出張所	8.1	13.9	5
	南町分署	0.0	0.0	1
	荻窪分署	2.4	4.1	2
	真鶴出張所	12.9	22.1	9
	足柄消防署	11.3	19.4	8
	山北出張所	16.8	28.8	12
	岡本出張所	8.9	15.3	7
	松田分署	13.8	23.7	10
中井出張所	16.0	27.4	11	

出発署所	到着署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)	到着順位 (位)
松田分署	小田原消防署	10.5	18.0	8
	国府津出張所	10.6	18.2	9
	栢山出張所	7.1	12.2	5
	西大友出張所	6.2	10.6	3
	南町分署	13.8	23.7	11
	荻窪分署	11.4	19.5	10
	真鶴出張所	27.5	47.1	12
	足柄消防署	5.7	9.8	2
	山北出張所	6.2	10.6	3
	岡本出張所	7.9	13.5	6
	松田分署	0.0	0.0	1
中井出張所	8.5	14.6	7	

出発署所	到着署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)	到着順位 (位)
荻窪出張所	小田原消防署	4.6	7.9	3
	国府津出張所	6.0	10.3	5
	栢山出張所	6.9	11.8	7
	西大友出張所	5.7	9.8	4
	南町分署	2.4	4.1	2
	荻窪分署	0.0	0.0	1
	真鶴出張所	15.3	26.2	11
	足柄消防署	9.1	15.6	8
	山北出張所	14.5	24.9	10
	岡本出張所	6.6	11.3	6
	松田分署	11.4	19.5	9
	中井出張所	15.7	26.9	12

出発署所	到着署所	最短距離 (km)	所要時間 (分)	到着順位 (位)
中井出張所	小田原消防署	10.3	17.7	4
	国府津出張所	9.0	15.4	3
	栢山出張所	12.5	21.4	6
	西大友出張所	11.7	20.1	5
	南町分署	16.0	27.4	11
	荻窪分署	15.7	26.9	10
	真鶴出張所	26.1	44.7	12
	足柄消防署	13.9	23.8	7
	山北出張所	14.3	24.5	8
	岡本出張所	14.6	25.0	9
	松田分署	8.5	14.6	2
	中井出張所	0.0	0.0	1

- ※ 消防署所の所持地は、当該署所の出動範囲の中心となることから、署所間距離を効果数値とした。
- ※ 最短距離については、Google地図のルート検索機能を使用し、比較的広い道を通行した場合の距離算出結果を使用。
- ※ 走行速度については、消防力適正配置調査の算出にもとづき、比較的広い道を走行するものとして平均35km/hで試算。
- ※ 署所名称は仮称。
- ※ ・・・広域化により現状よりも早い現場到着が見込まれる署所